サルビア
花言葉…「尊敬」「知恵」
「良い家庭」「家族愛」など

シソ科サルビア属、原産地は南米など。本来は多年草ですが、寒さに弱く、日本の厳しい冬を乗り越えられないので、国内では一年草として扱われています。セージとも呼ばれハーブや観賞用として利用されています。

花のお便り

2021.9　No.183

E-mail : info@miyazaki-p.co.jp
http : //www.miyazaki-p.co.jp/
〒157-0062 東京都世田谷区南烏山5-33-2
TEL. 03-5384-1331・FAX. 03-3305-2528

オリンピックが終わり、パラリンピックも毎日白熱した試合を繰り広げています。アスリート達の活躍をテレビで見ながら、その裏では毎日毎日専門家と言われる人たちが「感染拡大」と叫んでいるのを見て辟易しています。これ、もう1年半も続けています。「今が踏ん張り時」を1年半も続けています。皆がマスクをして、飲食店は消毒とアクリル板、酒さえ出さなければ営業できる現状、イベントは人数を間引けばOK。完全に「緊急事態」に慣れてしまった国民は、それぞれの「落とし所」を見つけて生きていくのかと思います。

バナナペーパー名刺でSDGs

SDGsへ取り組みが企業活動においても関心を高めております。環境に配慮した古紙再生紙は以前から官公庁を中心に広く使用されておりますが、環境にプラスしてフェアトレードで現地の社会・経済を守るバナナペーパーはいかがでしょうか。

バナナペーパーはアフリカ・ザンビアで廃棄されるだけだったオーガニックバナナの茎の繊維を5%原材料にし、残りは古紙を使用した紙になります。また、適正な価格で取引するフェアトレードペーパーで、貧困問題にも同時にアプローチする紙として注目を集めています。

バナナペーパーを使用した印刷物には「Banana＆Planet」マークを印刷することができます。また、「FSC」マークを同時に印刷することもできます。

多少お値段が張りますので名刺での使用がお勧めです。

ご興味のある方は、営業担当までお気軽にお問合せください。

A氏の気まぐれエッセイ　上手にならないママさんバレー

9月に入り少しだけ暑さも和らぎ、日が短くなっていくと秋もそろそろと感じ始めました。秋と言えばスポーツの秋ではないでしょうか？オリンピック、パラリンピックが面白くて完全にハマった私もここ7年程ママさんバレーを続けています。週に1度の3時間の練習は運動不足の身体にはちょうどいいと思い、初心者でしたが安易にやり始めてしまいました。

同じ頃に初心者として入団したのが私を含めて3人居たので、とても心強く、新しく入ったコーチにも丁寧に教えて貰いました。しかしながらあれよあれよと言う間に、同じ時期に入った2人が1年以内に辞めてしまい、下手くそな私だけが残った形となりました。

最初の数年は子育てが忙しく、その合間にママさんバレーをやる程度だったので、全く上達する事はなく年数だけが過ぎていきました。ここ数年は子育ても落ち着き、時間も出来たのでもっとバレーを頑張ろうかなと思う気持ちになりました。しかしながら、思うだけじゃ上手くならないのですね。はっきり言って、20歳以上年上のお姉さま方よりも私は下手過ぎるのです。

もう辞めた方がいいのではないか？何度も思いました。出来ない自分に毎回腹を立てていましたが、たまにいつもよりも身体が動けたりする事もあるので不思議なものです。メンバーの皆が優しく「ナイス！」と言ってくれるだけで、もっと頑張ろう！と思う気持ちになるのです。我ながら単純ですね。

バレーは生涯スポーツと言われているので、このまま怪我だけはしないように続けられたらいいなと思っています。